



学校教育目標：笑顔いっぱい 楽しく学ぶ 鍋島っ子の育成

なべしまっ子

学校便り 11号

令和7年2月14日

児童数 763名

文責 井原 竹始

授業参観ありがとうございました

1月23日(木)に授業参観を行いました。平日の授業参観でしたが、今年度最後ということもあり、本当に多くのお家の方に来校していただきま



した。ありがたかったです。子供たちの学習ぶりはどうだったでしょうか。私も全クラスの授業の様子を見て回ったのですが、子供たちは集中して学習に取り組むことができていると思います。学級会で自分の考えをしっかりと述べている姿、自分が調べたことを堂々と発表している姿、グループで話し合っよりよい意見をつくりあげている姿、家族への感謝を伝えている姿、算数で他の解き方はないか一生懸命に考えている姿……。どの姿を見ても、子供たちの成長を感じました。

今年度は、残り1か月ほどですが、子供たちが自信をもって進級できるように学習指導を続けていきます。ご家庭でも、学年のまとめであることを話していただき、頑張る子供たちを励ましてください。

PTA教養イベント「ピアノカの魔術師」コンサート

1月27日(月)に、PTA教養イベントとして「ピアノカの魔術師」によるコンサートが開催されました。子供たちにとって身近な楽器である「ピアノカ」で、今まで想像もしなかった音色や奏法を披露し、子供たちを驚かせていました。世界各国でその土地の音楽を学び、「音楽で世界を平和にしたい」という熱い思いをもたれている3名は、熱く演奏し、熱く語られました。子供たちはとっておきの裏技だけではなく、音楽がもつ楽しさを教えてもらいました。子供たちの表情がとてもよく、自然と体が動いている姿を見て、全身で楽しんでいるのが分かりました。1～3年生、4～6年生の2部公演でしたが、2部とも大変盛り上がっていました。なかなか聴くことができないプロの演奏は子供たちの心に大きく響いたようです。



自分の生き方や今後の人生について学びました

1月28日(火)に、6年生は、ホスピスの会の皆さん(6名)を講師に招き、自分の生き方や今後の人生について考える学習を行いました。子供たち



は、ライフライン図を描きながら、自身の12年間を振り返るとともに、これからの自分の人生を予想し、将来に思いをはせていました。そして自分が何歳まで生きるか、生きたいかを考え、きっとこんな嬉しいことがあるだろう、苦しいことがあるかもしれない、きっと幸せになっている、親の死で悲しむだろうなど一人一人が自分の人生について考えました。「過去の失敗は変えられないけれど、未来は変えられる」という言葉に後押しされ、一生懸命に考えている姿が印象的でした。これから新たな中学生というステージに向かう子供たちにとって、今後を考える良い機会になったと思います。また、命の有限性、連続性、偶然性、必要性についても考え、命を大切にしようとして改めて考えることができたようです。

最後は、体育館に全員が集まり、座禅を体験し、心を落ち着かせ学習を終えました。

○生き方の授業をして、自分の人生について、命の尊さについて知ることができました。自分の人生について詳しく考えていなかったけれど、これを機に自分の人生に興味をもてました。その他にも、命は粗末にはしてはいけないとても大切なものだとして改めて思いました。

○一人一人、一つの命しかなく、今の大切な時間をたくさん楽しむことがとても良いことだと分かりました。

○過去のことや未来のことについて真剣に考え深めることができました。これを通して命の尊さ、時間の尊さが分かったので胸に刻んで、85歳までがんばりたいです。

命の誕生について学びました

1月31日（金）に、5年生は、助産師である宮永奈々美さんを講師に招き、「命の授業」をしていただきました。子供たちは、自分の誕生を想像しながら、命の大切さや家族の愛情について考えていました。子供たちの感想を紹介します。

○命の大切さを改めて実感することができました。これからも自分の命を大切にしていきたいです。

○いろいろとお母さんやお父さんが頑張ってくれて命までつなげてくれたことが分かりました。

○命の誕生はすごく感動し、とてもうれしいことだと分かりました。ぼくには分からないこともあるけど、人を助けられる人になりたいです。



なべしま人権啓発キャッチコピーコンテスト

子供たちは、だれもが楽しく、気持ちよく過ごすことができるようにするためにはどうしたらよいかを考え、いじめがない学校、社会にすることが大切だと思っています。いじめている人、いじめられている人、いじめを見ている人、それぞれの立場から、いじめをなくすためのキャッチコピーを考えました。鍋島校区社会人権・同和教育推進協議会が主催されたコンテストに応募し、入賞した作品を紹介します。「ことば」の力、大きいですね。

【最優秀賞】

○その言葉 ほんとうにつかって だいじょうぶ？ 6年生

【優秀賞】

○やめようよ みているいじめ とめようよ 3年生

○顔あげて いつもそばには 友がいる 5年生

○だいじょうぶ ぼくらがちゃんと ささえてる 3年生

○「大丈夫？」 きみの言葉が みんなのみかた 3年生

○あなたをね 助けるための わたしの手 4年生

○いわないよ 自分がいわれて いやなこと 6年生

○その言葉 本当にかけても いい言葉？ 6年生

○ありがとう こまったときに たすけてくれて 2年生

○決めつけで 人の個性を こわしてく 5年生

○いじめなし 心が晴れる 平和な世界 5年生